



御一人様のクリスマスイブ *Lonely Night on Christmas Eve*

——これは、クリスマスイブの夜を1人で歩いた編集部員の記録である。

16:00 三条土下座像で待ち合わせ

気づけばクリスマスイブ。今年も1人ぼっちか……。カップルは一体全体何しているんだろう。んー、どうせ暇だし、実際にデートスポットに行ってみるか。今どき「ひとカラ」とかあるから「1人デート」もきつと大丈夫だって！

と、いうわけで三条土下座像前にやってきました。デートの始まりといえば待ち合わせ。待ち合わせの花形といえば三条土下座像、と思って来たけど、あれ、カップルなんて1組もない!? 代わりにいるのは念仏を唱えながらぞろぞろ歩くお坊さん集団!? ……デートスポット巡りが1発目から失敗か? でもすぐ、ある事実気がついた。

「デートしたことないから当然か……」



▲いいなあ……

17:00 三条四条を散策

さすがにここにはカップルがたくさんいるだろう。あっ、早速カップル発見! ん……女の子の方に目が合った瞬間いきなり笑われた。そんなあからさまな反応しなくても……。あれ? でもよく見れば僕みたいに1人でぶらぶらしてる人もいないじゃないか。結局、三条四条はクリスマスイブでもいつもと変わらないのかな。「独り身に優しい街・三条四条」ばんざい!

18:00 映画を観に行く

次に向かったのは映画館。デートといえば映画。カップルばかりだ。でも、ひとり映画はクリスマスイブじゃなくても寂しすぎる。せめて友達がいってくれたら。入場券切ってくれる人絶対僕のこと友達いない人だと思ってるよ。はあ、何が楽しくて1人映画観てるんだ……(映画始まる)……おっ、「相棒」めっちゃおもしろい! まさかこんな展開とは……。もう1人ぼっちとかどうでもいいや!

▲見えない彼女と手をつないで入る

はみだし
すてーじ

クリスマスはどうすごしましたか? 12月24日の俺へ。
⇒上のどこかで僕に会っていたらきっと幸せなクリスマスだったでしょう。

(工・2 白ぶどう)
(あなたも1人デートなら別ですが;編)

20:00 夕食を食べる

映画で興奮しすぎてお腹減った。ご飯を食べに行こう。夕食の場所は友達おすすめの「Lipton」。おしゃれなお店だ。こんなお店に1人で来るなんて。隣のカップル、デザート食べてる。楽しそうだなあ。僕も本当なら向かいの席に黒髪ロングのかわいい女の子がいて、「あーんっ」とかしてあげるんだけどなあ。

そんな僕を気遣ってか、ウェイターさんがやたら親切にしてくれた。ウェイターさんはただでさえイブにお仕事で嫌だろうに気遣いまでしてくれるなんて……! ありがとう!



▲ほら、おいしいドリアだよ

21:00 イルミネーション

クリスマスイブといえばイルミネーション。雑誌によると烏丸三条の「新風館」がきれいらしい。おお、さすがに紹介されるだけあってすごい。このステージなんてまるで遊園地みたいだ……ってあれ? あのカップルの男の人、どこかで見たことあるような……あっ! あいつ、何で女の子と一緒にいるんだ? 彼女いないはずじゃ!? うっ裏切り者。あれが勝ち組ってやつか。はあ……。



▲数秒後に友達がやって来るとはつゆ知らず

22:00 京都駅大階段

最後はどの雑誌でも推していた京都駅。ツリーがある大階段に向かうとエスカレーターに乗ると、前も後ろもみんなカップル。やっぱりデートの本場は違うなあ。オセロみたいに僕もカップルになれないかなー。さて、そろそろ大階段に着くかな。

——次の瞬間、僕は言葉を失った。目の前には大階段いっぱい座る数多のカップル。4共30に入ったら満員で、しかもそれが全員カップルである様子を思い浮かべてみてほしい。いや、それ以上だった。

これほどとは思ってなかった……。まさにデートスポットだ。さすがに寂しすぎる……。

(プルルッ) あれ、電話だ。誰だこんなときに……。

「おい、お前何やってんの? 俺ら飲んでんだけど」

「あぁ、その……家でござろしてたんだ。今から行くよ!」



▲……………

はみだし
すてーじ

きれいなお兄さんは好きですか?
⇒お兄さんはもう間に合ってます。

(工・2 さいとう)
(お姉さんならそりゃあもう;編)